

愛のかげひきをコミカルに描いた18世紀の珠玉の室内オペラ



ISTITUZIONE
TEATRO LIRICO SPERIMENTALE
DI SPOLETO
"A. BELLI"
Presidente Onorario Maestro Goffredo Petrassi

スポレート実験オペラ劇場 初来日!



奥様女中 全2幕

LA SERVA PADRONA

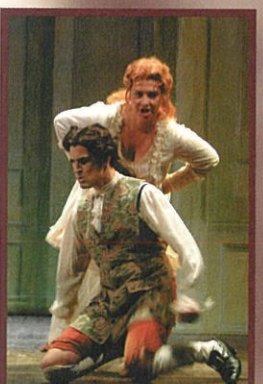
ジョヴァンニ・バッティスタ・ペルゴレージ作曲

Due intermezzi di
Gennaro Antonio Federico

Musica di
Giovanni Battista Pergolesi



LA SERVA PADRONA



賭博師 全3幕

IL GIOCATORE

ルイージ・ケルビーニ作曲

Tre intermezzi di
Antonio Salvi

Musica di
Luigi Cherubini



IL GIOCATORE

スポレート実験オペラ劇場

スポレート・テアトロ・リリコ・スペリメンターレ
Teatro Lirico Sperimentale di Spoleto "A. Belli"
[イタリア語上演・日本語字幕付き]

(1公演で2作品を上演します)

2002年日本公演

東京公演：4/12(金)・13(土) 浜離宮朝日ホール
大阪公演：4/16(火)

京都公演：4/17(水) 京都芸術劇場「春秋座」
神戸公演：4/18(木) 新神戸サンキングル劇場



ISTITUZIONE
TEATRO LIRICO SPERIMENTALE
DI SPOLETO
"A. BELLI"

Presidente Onorario Maestro Goffredo Petrassi

イタリアを中心にヨーロッパのオペラハウスそして世界のオペラ界で活躍するオペラ歌手たちの登竜門となるコンクールが、イタリアの古都スポレートで毎年開催されています。これまで、日本でもお馴染みの名ソプラノ歌手、アントニエッタ・ステッラやマリエッタ・デヴィーア、テノール歌手のフランコ・コレッリやジュゼッペ・サッパティーニなどのそうそうたるスター歌手たちがこのスポレート実験オペラ劇場からデビューしました。

春にコンクールを行い、初秋にその入賞者達の声にあわせてオペラを選び、上演するのが習わしとなっているスポレート実験オペラ劇場が2002年4月、初来日します。日本公演では、2001年9月にスポレートで上演され、好評を博したイタリア古典オペラの名作ペルゴレージ作曲「奥様女中」とケルビーニ作曲「賭博師」を二本立てで一挙上演。新しい才能溢れるオペラ歌手達が繰り広げる舞台をどうぞお楽しみください。



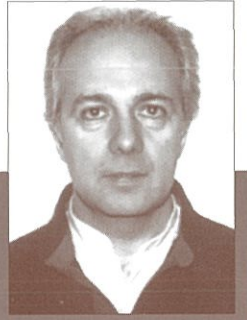
指揮
フェデリコ・サンティ
Federico Santi

演奏

スポレート室内合奏団及びチェンバロ

演出

パオロ・バイオッコ
Paolo Baiocco



ペルゴレージの「奥様女中」は日本でもよく知られていますが、ギリシア悲劇に基づく「メディア」で知られるケルビーニの「賭博師」が上演されることは稀です。コンメディア・デッラルテの伝統を踏まえ、優れた歌唱力と抜群の演技力を備えたイタリアの若い歌手たちによる上演は、オペラ・ファン必見の舞台となるでしょう。

『奥様女中』

全2幕 (各幕約20分)

LA SERVA PADRONA

ジョヴァンニ・パティスタ・ペルゴレージ作曲



ウベルト
レオナルド・ガリアツィ
(バリトン)



セルビーナ
ノヴェッラ・バッサーノ
(ソプラノ)



ヴェスホーネ
パオロ・バイオッコ
(黙役)

『スターバト・マーテル』等、心を洗われる美しい曲でおなじみのペルゴレージ(1710-1736)作曲の『奥様女中』は、ナポリ派バロック・オペラの最高傑作です。当初は、歌劇『誇り高き囚人』の幕間劇でしたが、あまりの評判に1752年・パリでの単独上演も大成功をおさめ、宮廷や知識人の間で、ブッフオン論争という大芸術論争まで引き起こす一大センセーションとなりました。可愛らしい女中のセルビーナがお金持ちで独身の御主人を籠絡して奥様におさまでしまうという、18世紀のヨーロッパにおける身分社会の崩壊を暗示する物語です。



『賭博師』

全3幕 (各幕約20分)

IL GIOCATORE

ルイージ・ケルビーニ作曲



パコッコ
ダリオ・ジョルジェレ
(バス・バリトン)



セルピッラ
マリーア・ミッコリ
(メゾ・ソプラノ)



ベートーヴェンも尊敬したと言われるケルビーニ(1760-1842)が15歳の時の作曲した『賭博師』も、元来は幕間劇。長らく楽譜が行方不明になっていた作品ですが、近年パリの国会図書館でその楽譜が発見・蘇演されました。賭博に夢中な夫に対して離婚訴訟を起こしたセルピッラ。しかし、そこにいたのは夫が変装した偽りの裁判官でした。彼女に同情した振りをして、彼女を口説きはじめる裁判官。つい誘惑に乗った彼女に対して法衣を脱ぎ捨てた夫はのしりながら、彼女を追い出してしまう。時は流れて、乞食となった彼女とばったり出会った彼は……。

2002年4月17日(水) 18:30開演

京都芸術劇場「春秋座」

入場料金(税込) 1階席8,000円 2階席6,000円

●開演後、永竹由幸(昭和音楽大学教授)によるプレトークがあります(10分間)

前売開始日=2002年1月15日(火)

- 発売場所
京都音協プレイガイド
☎075-211-0261
チケットぴあ
☎06-6363-9999
京都芸術劇場企画運営室
☎075-791-8240
- お問合せ
京都芸術劇場企画運営室
☎075-791-8240



京都芸術劇場
春秋座

【交通】●JR京都駅/京阪三条駅/阪急河原町駅より、市バス5番岩倉行きで上終町京都造形芸大前下車●地下鉄北大路駅より市バス204循環で上終町京都造形芸大前下車●叡電茶山駅下車徒歩10分

